



問 学校給食費を無償化すべきについて

答 無償化については、令和3年を目途に考えているところですよ（町長）

問

学校給食は、児童生徒が心身ともに健全に育成されるために大変重要なものです。また、小中学校の9年間、児童生徒が同じ物を食べ、同じ教育環境の中で育ち勉強することは、平等な教育環境の確保の観点からも最大限重要視されるべきものです。他市町村における給食費無償化の経緯等についてみると、首長の公約、議会における議論・要請、PTAからの要望等により、無償化が実現している経緯があり、近隣の町では、令和元年4月から小中学校の給食費が無償化されています。

学校給食費を無償化することが必要と考え、再三にわたり町長に一般質問を実施しています。

無償化による効果等は、①保護者においては経済的負担の軽減、安心して子育てできる環境の享受、②学校の教職員においては、給食費の徴収や未納あるいは滞納されている保護者への対応、③町行政当局においては、子育て支援策の充実、少子化対策あるいは定住、転入の促進、④児童生徒においては、給食費が未納あるいは滞納であることに對する心理的負担の解消等々があります。

私は、以前から小中学校の令和2年度の当初予算案に

は、学校給食費の無償化に係る予算措置はされておりませんが、この4月に美里町において町長選挙もあります。学校給食費の無償化についてぜひ選挙公約の一つとして掲げてほしいと私は考えております。無償化に向けた今後の検討状況等について町長の答弁を求めます。

が、毎年大体15人から20人程度いたが、近年少しずつ減ってきている。ぜひウターンして帰ってきてもらいたい。町を維持する仕掛けの一つとして、子育て支援の一環としての給食費の無償化は、ぜひやるべきというふうに考えています。

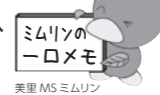
町長 経済的支援がないと子育てがしにくいというアンケート結果は既に出ているところ。この町の若い人の動向を見ると、学校を卒業した後、就職や大学等、一旦急激に人口が流出。その後、結婚をして、子供が小学校に上がるまでの間に帰ってくる方

今いつということは申し上げられないが、できるだけ早い時期に無償化に向けて進めていければいいなと。ターゲットとしては令和3年を目途に進められるといいかなというふうに考えているところです。



中学校において実費280円で試食。おいしかったです。

無償化にあたっては、年間約3,100万円の予算が必要です。給食費は、月額小学生が3,800円、中学生が4,500円です。



美里MS ミムリン



問 寄居スマートICの進捗状況及びまちづくりの課題等について

答 近隣市町との情報共有など、多様な資源を活かした地域の活性化に努めたい（町長）

問

町長は3期12年の中で、「ひとり一人が美里町での暮らしを幸せに感じることができるよう、心身ともに美しく暮らせるまちづくりの実現に向け」、少子高齢化や人口減少対策に対応する様々な行政運営を実施した。町を大きく変える事業として、重点施策である寄居スマートIC事業や産業団地整備事業が挙げられます。児玉郡市はもとより、深谷市、寄居町との連携により、スマートICも完成間近になりました。順次質問をいたします。①スマートICの進捗状況について

来道路構想等について ③各企業との雇用対策及び連携等について ④深谷市・寄居町との連携等について ⑤まちづくりの想いと将来の仕掛けづくり等について

町長 ①平成31年3月28日下り線のみ先行開通し、2月から工事再開、令和2年度中には、開通式典や全面開通が迎えられるよう調整します。

②アクセス道路（町道1級10号線）から現在拡幅整備を進めている県道広木折原線を延伸し、寄居スマートICにつながる道路を新たに埼玉県に要望しています。③各企業との説明会や意見交換

を主催し、雇用対策等も含め連携をしています。④交通の利便性から近隣市町の観光施設、大河ドラマロケ地、企業の工場見学等観光客の来訪が見込まれることから、地域活性化施設の整備が生きてくると思います。情報等を共有し、相乗効果を図り、地域を活性化していきます。

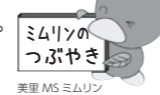
できる環境の整備を推進します。また、今までの行政運営を分析・検証した上で、持続可能な開発目標であるSDGsの視点など時代変化に合わせた各種施策を取り入れ、変化の激しいこの時代であっても、町の多様な資源を活かし、持続可能な美里町を築くため全力で取り組んでまいります。

○その他の質問 美里町地域創生と地域活性化整備事業等について



寄居スマートIC上り線出入口付近

関越道寄居スマートIC上り線の工事は、着々と進んでいるようだね。上下線・全面開通待ってま〜す。



美里MS ミムリン



問 持続可能な開発目標(SDGs)とまちづくりについて

答 SDGsの達成を踏まえ、地方創生の実現を推進します (町長)

問 私たちが住んでいるこの社会は、果たして未来に向けて持続可能だろうか。

町長 美里町においても、町の課題を解決する上で、SDGsを推進していく必要があると考えており、令和元年6月、このSDGs日本モデル宣言に賛同しました。

SDGs(持続可能な開発目標)とは、国際社会が2030年を目指して解決すべき課題を国連の場で明らかにした17の目標のことである。

お、この宣言には令和2年2月現在、全国では206自治体、埼玉県内では14自治体が賛同しています。今後においても、SDGsに関するさらなる情報の収集を行い、国や自治体、民間事業者との連携を図り、2030年までにSDGsを実現した持続可能なまちづくりを行っていきたく考えています。

が、本町の方向性について伺います。

策定します「美里町第5次総合振興計画後期基本計画」や「第2期美里町総合戦略」にSDGsを原動力とした地方創生の推進を新たな視点として盛り込み、SDGsの達成を踏まえた地方創生の実現を推進したいと考えていますので、ご協力、ご指導をお願いしたいと思います。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS grid with 17 numbered icons and their descriptions in Japanese.

SDGs(持続可能な開発目標)とは、国際社会が2030年をめざして解決すべき課題を国連の場で明らかにした17の目標のことです。



問 甘粕地内、町道1215号及び水路の現状について

答 原状回復をしていただかなければならない (町長)

問 町道1215号線及び水路は現在どの様になっているのか伺う

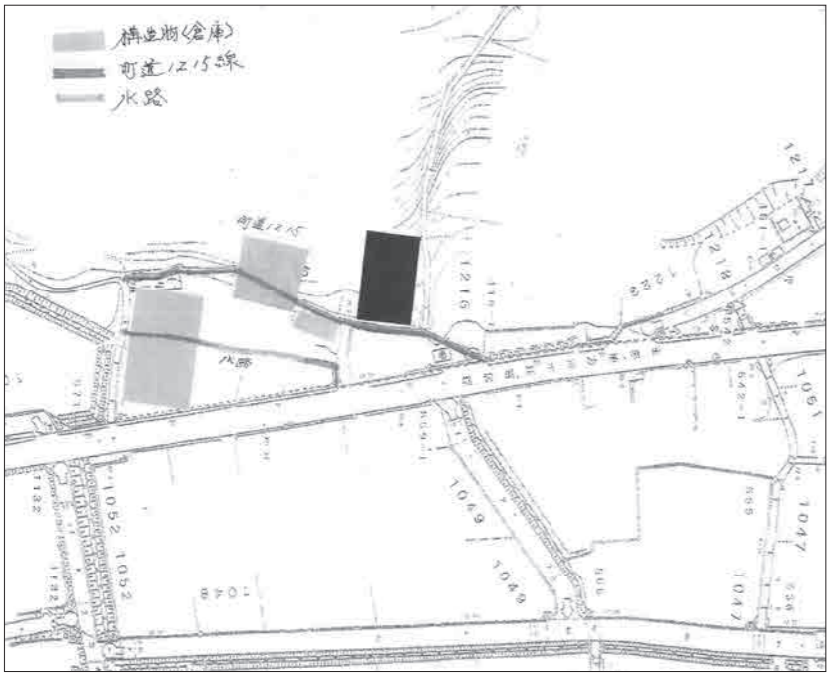
町長 町道1215号線は、起点が甘粕字房山41番地1、終点は大字甘粕字房田580番地1で、道路延長は108・13メートルの町が認定した認定道路で、町道敷地の一部に建築物が建設され、町では所有者に対して原状回復をしよう指導を行っているところですが、水路の状況についてですが、水路延長は約60メートルあり、宅地と一体的に利用されている状況にあり、この水路についても同様に水路敷地の一部に建築物が建設されている

め、町道部分と併せて所有者に対して原状回復をよう指導を行っているところですが、地権者の方に問い合わせをしたところ、払い下げを希望するというのが示されましたので、それに当たっては、議会の認定を頂き、まずは町道から廃止の議会議決をしていただかないと払い下げができませんので、そのためには過去の経緯から言って、原状回復をしていただかなければいけないということで、今指導をしているところです。原状回復ができた段階で、また議案として町が町道の廃止議案が提出ができるようになります。また、議会にも協議させ

問 構造物の建築許可は町道上、水路上にあるように見受けられるが、何年前に許可がでたのか。

町長 認定道路上に建っております倉庫、それから水路上に建築されており、倉庫につきましては、町で建築確認が提出されているかどうか調べたのですが、見当たりませんでした。

問 その他の質問 スマート産業団地内、産業廃棄物について



親指を立てるこのサイン。👍 手話では「だめ」を意味するそうです。使う場所や人によって考えて使いましょう。



### 問 野生動物による傷害見舞金制度をつくること

**答** ご指摘の補償をするような何らかの制度はぜひ実現するように努力します（町長）

ていきます。答弁は結構です。

**問** 令和元年12月22日、美里町広木地区にて住民3名が猪にかまれ、うち1名がドクターヘリで川越市の総合医療センターへ運ばれた痛ましい事件について質問します。主婦のけがは、猪に13か所かまれ感染症が心配されました。苦難を乗り越え、2月29日に退院しました。退院後はフラッシュバックによる精神科通院・リハビリ科・外科へと通うそうです。けがをした3人は救急搬送され、新聞公表も無し。よって、被害者及び美里町民は事件の詳細を知りません。詳しく説明願います。

**町長** 令和元年12月22日、日曜日の午前10時45分頃、広木地区において自宅近くの畑で作業をしていた女性に野生猪が襲いかかり、重傷を負いました。悲鳴を聞いて助けに入った男性2名にも襲いかかり、異変に気づいた近所の方が警察、消防、知り合いの猟友会員に通報し、重傷を負った女性はドクターヘリで川越市の病院へ搬送されました。男性2名も負傷したため、救急車で藤岡市と深谷市の病院にそれぞれ搬送されました。襲った猪は、警察官等により川へ追い込み、町の猟友会員により、有害鳥獣として駆除

**問** この事件の被害者3名の猪にかまれた傷、心の傷は消えることはありません。

**問** 私も独自にこの事件の調査をしております。少しづつ調べます。広木の方から聞いた結果、寄居のハンターのグループであることが分かりました。事務局へ行き、12月22日のことを聞くと、当日美里町にいたとことを認めました。猪を解体しましたが、弾は出てこなかったと、事務局からお答えを頂きました。私は被害者3名に寄り添って、これで終わりだと思っています。

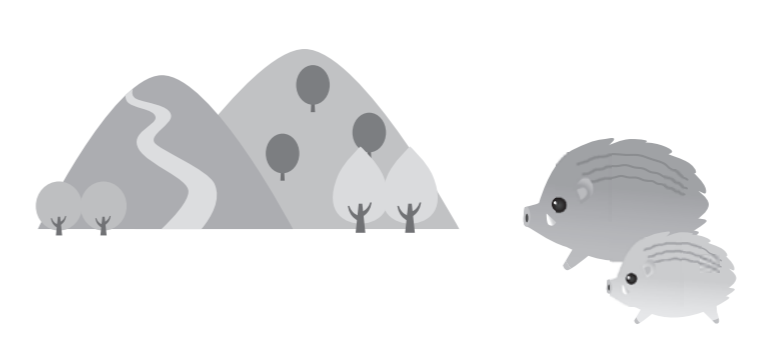
最終的にはこの猪を解体後預かっているのです。何かそここのところがすぐ納得がない。肉だけはしっかり頂いていく。これからも追及していきます。

美里町にも同じ制度がありますか。

**町長** 現在町にはこのような見舞金制度はありません。今回のような悲惨な事態が再発しないために、町ができることを積極的に取り組んでいきます。

ご指摘の補償をするような何らかの制度はぜひ実現するように努力します。

最終的にはこの猪を解体後預かっているのです。何かそここのところがすぐ納得がない。肉だけはしっかり頂いていく。これからも追及していきます。



神川町も猪にかまれた事件がきっかけで傷害見舞金制度が出来たんだよ！



### 問 新型コロナウイルスについて

**答** 全庁を挙げて感染拡大防止に取り組んでいるところです（町長）

**問** 埼玉県庁の危機管理本部ができたのが2月20日、美里町は21日と、1日遅れで追従していますが、厚生労働省は1月24日、埼玉県は1月27日に対策会議を行っています。事前の危機対策において、インフォメーションが美里町では遅いと感じました。その中で、美里町の21日以前の危機管理対策会議等の設置はあったのか伺います。

さらに、県が対策本部を設置した翌日の2月21日には、美里町においても美里町新型コロナウイルス対策本部を立ち上げ、イベントの中止や延期の方針決定、町民への情報発信の方法、役場職員の感染防止の徹底など全庁を挙げて感染拡大防止に取り組んでいるところでした。

ときに、そのライフログ、個々の行動履歴みたいなものを神川町では記録して完璧に100%行われているかは分からないのですが、そういうことも行われているみたいなのですが、今後美里町役場のお考えをお聞きます。

職員だとすれば、接触をされた可能性のある人は、県でも同様ですけれども、ある程度接触の可能性がある人は自宅待機をしていただくというところで様子を見る。やはり先ほど言った分散をするというところは致し方ないのかな

ということとは想定をしながら、職員には実際に出た場合には、どうやって消毒をし、どういった形で事務を分散するかというところまでは今協議は終わっているところです。

**町長** 町としても、国、県の動向を注視するとともに、2月4日からはチラシやホームページ、行政情報メールなどを活用し、町民への情報提供、感染予防についての啓発を積極的に行っています。

**問** 神川町ではオフィスの分散化や部署内の分散化で、グループ分けをして、接触をしないで仕事をしたいのですが、美里町の役場内でも今後していくというものはあるのでしょうか。また、濃厚接触者になった

**町長** 出た段階で消毒も当然しますが、そうなると思いませんので、その際には違うところで業務が継続できるように方法をとろうということ、既に打ち合わせはしています。

職員は、職員だとすれば、接触をされた可能性のある人は、県でも同様ですけれども、ある程度接触の可能性がある人は自宅待機をしていただくというところで様子を見る。やはり先ほど言った分散をするというところは致し方ないのかな

ということとは想定をしながら、職員には実際に出た場合には、どうやって消毒をし、どういった形で事務を分散するかというところまでは今協議は終わっているところです。

また、濃厚接触者になった

職員は、職員だとすれば、接触をされた可能性のある人は、県でも同様ですけれども、ある程度接触の可能性がある人は自宅待機をしていただくというところで様子を見る。やはり先ほど言った分散をするというところは致し方ないのかな

職員は、職員だとすれば、接触をされた可能性のある人は、県でも同様ですけれども、ある程度接触の可能性がある人は自宅待機をしていただくというところで様子を見る。やはり先ほど言った分散をするというところは致し方ないのかな

職員は、職員だとすれば、接触をされた可能性のある人は、県でも同様ですけれども、ある程度接触の可能性がある人は自宅待機をしていただくというところで様子を見る。やはり先ほど言った分散をするというところは致し方ないのかな

職員は、職員だとすれば、接触をされた可能性のある人は、県でも同様ですけれども、ある程度接触の可能性がある人は自宅待機をしていただくというところで様子を見る。やはり先ほど言った分散をするというところは致し方ないのかな

感染症対策へのご協力をお願いします

# 手洗い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗います。

**正しい手の洗い方**

1. 流水でよく手をぬがした後、石けんをつか、手のひらをよくこすります。
2. 手の甲をのぼすようにこすります。
3. 指先・指の間を念入りにこすります。
4. 指の関節を洗います。
5. 親指と手のひらをお互いに洗います。
6. 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

出典：厚生労働省

